



君の世界に芽生えるものは

くおんじゅく

久遠塾

vol. 50



久遠塾 塾長

みなぞえ えいじ  
皆添 英二久遠塾 ☎ 080-2182-1379 13:00~21:00  
メールアドレス shiranuka.kuon@gmail.com

## オンライン説明会を実施しました！

現在、過疎・少子化が進む山間部や離島などの地域では、地域持続性が低下し、生徒の減少による高校の統廃合が行われています。

このような地域は、現代における社会課題が山積していますが、一方で自然や歴史、伝統文化、人との触れ合いをはじめとした多様な社会的原体験を得られ、貴重な教育的価値がある地域でもあります。

こうした「地域」と「教育」とをつなぐ制度があります。それが『地域みらい留学』です。

地域みらい留学は、地方の高校へ進学を希望する都会の中学生と、全国から生徒を募集する公立高校との出会いを実現するもので、昨年度から全国募集を開始した白糠高校では、この制度を活用し、去る6月10日と11日の両日、全国各地の高校が集う合同学校説明会に参加しました。

この説明会は、スライドや動画を駆使したオンラインで行われ、中学生やその保護者が、合同説明会に参加している高校を選んで視聴します。

白糠高校からは、教職員や町教育委員会の職員だけでなく、生徒も参加し、学校の特色や町の魅力をアピールしました。

後日、白糠高校単独によるオンライン個別説明会を企画したところ、中学生2人とその保護者から参加の申し込みがありました。6月29日にこの個別説明会を実施し、生徒と保護者から「環境鮮麗学では何を学ぶのか」「大学への学校推薦にはどのくらいの評定平均が必要か」、また、久遠塾については「普段何人くらいの生徒が利用しているのか」「学習



地域みらい留学制度によるオンライン合同学校説明会の様子。

に向かわない生徒の対応はどのようにしているのか」といった質問が寄せられました。

こうした説明会を通して、白糠高校や久遠塾の取り組み、町の魅力などを伝えることができたと思います。

本号が発行されるころには終了していますが、7月18日に開催される北海道地区のみの合同説明会にも本校が参加することになりました。また、7月22日と23日の両日にも地域みらい留学の合同説明会を予定しています。

## 大漁まつりで演奏しました！

6月25日「港in白糠大漁まつり」



白糠吹奏楽団を中心とする合同演奏会。息の合った演奏を披露し、まつりを盛り上げていました。

の合同演奏で、久遠塾の柴澤講師がフルートパートで参加しました。白糠吹奏楽団を中心に、白糠高校吹奏楽部、白糠学園金管同好会の3団体総勢30人で演奏した曲は『アフリカンシンフォニー』や『海の声』、アンコール曲は『まつり』でした。

大漁まつりが4年ぶりに開催されたとあって、柴澤講師は「白糠町に移住し、初めて大漁まつりに参加しましたが、来場者が多くて驚きました。そのような中、皆さんと一緒に演奏することができてうれしかったです。今年は時間がなくて演奏のみの参加でしたが、来年は遊覧船に乗ってみたいです」と話していました。